No. 17　　　中西　久枝　（なかにし　ひさえ）

プロフィール	同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授。名古屋大学名誉教授、2005年から2011年までユネスコ国内委員会委員、国際政治学、中東地域研究が専門。イスラーム世界の女性の社会進出、中東の紛争と平和の構築を研究。アジア、中東各国からの留学生に囲まれ、毎日が国際交流の真只中のような生活です。今まで行った国の数は50カ国、コロナ禍で今は行けない中東各国に再び行く日が待ち遠しいです。
授業主旨	2022年2月に起こったウクライナ戦争は、いまだに終わりが見えないまま続いています。この戦争は、被害が世界各地に及ぶこと、核の保有が背景にあること、国連の紛争解決の動きがほとんど不在であることなどの点から、過去に類のない戦争となっていますウクライナ戦争はなぜ終わらないのか、その背景にある欧米、日本のウクライナに対する政策をどう評価すべきか、ドローンなどの最新兵器の活用は戦争のしかたをどう変えてきたのか、などみなさんと一緒に考えます。 ＜英語授業可＞
実績 （2019年度～）	【出前授業】 2024年度 11月　「ガザ戦争の人道危機問題を考える」 【特別講座】 2024年度 7月　「ガザ戦争の人道危機はなぜおきたのか」 2022年度 7月　「暴力・傲慢・覇権－ウクライナ戦争に見る人類の課題－」 2019年度 7月　「中東の紛争・テロはなぜ起こるのか－グローバル時代の イスラムへの視点－」